

別紙 2

評価項目及び評価の視点・判断基準

評価項目		評価の視点・判断基準	配点
組織評価	業務遂行体制	責任者・担当者構成が明確で、類似業務（市民参加型イベント・環境教育イベント等）の実績があること。 品質・進行管理体制が具体的で、市との協議・調整を円滑に行える体制であること。	15 点
	スケジュール管理及び対応力	各工程の計画が現実的で、進捗管理や協議対応の体制が整っていること。 不足の事態にも柔軟に対応でき、限られた期間内で高品質な成果物を確実に納品できる見込みを有していること。	15 点
	環境配慮	参加申込書提出時点における下関市環境配慮行動優良事業者認定制度への登録状況进行评估する。	5 点
提案内容評価	企画コンセプト・目的適合性	脱炭素先行地域の取組を市民に分かりやすく伝えるコンセプトとなっていること。 参加者の脱炭素行動変容（省エネ・再エネへの関心向上・日常行動への定着）につながる仕掛けが明確であること。 対象ターゲットへの訴求力・参加しやすさへの工夫があること。 企画の独自性・斬新さが認められること。	30 点
	イベント実施計画及び目標達成への取組	イベントの実施計画（プログラム構成・タイムスケジュール・会場設営・運営体制等）が具体的かつ実現可能であること。 参加者・来場者の確保に向けた集客方法及び広報展開の計画が具体的であること。 脱炭素先行地域計画提案書に掲げる目標（KPI）の達成に向けた取組が、イベントの実施プロセスに具体的に組み込まれていること。 行動変容の効果を定量的に把握するための指標（KPI）及び測定方法が明確であること。	20 点
	創意工夫・付加価値	独自の工夫や他自治体事例の活用など、イベントの効果発現の最大化等につながる提案进行评估する。	5 点
価格点		満点 × （全ての企画提案者が提案した総費用のうち最低価格／当該者の提案した総費用）	10 点